

授業科目	社会心理学				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	WE31413J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP3-1			
担当教員	杉本 有紗							
授業概要	社会心理学は、社会的存在としての人間の心の性質を研究する学問である。本講義では、人間が社会的な存在であるということがどのように捉えられてきたか、人間の心理過程や行動が社会的要因によってどのように影響を受けているのかについて、社会心理学の理論や実験・調査の紹介をし、解説する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間に影響を与える社会的要因およびその影響の結果について説明できる。DP3-1 2. 社会心理学の各領域における理論を説明できる。検討できる。DP1-1 3. 社会心理学の各領域における実験の手続きとその結果を説明できる。DP1-1 4. 社会心理学で研究されてきた概念や理論を、身近な経験や事象に置き換えて説明できる。DP3-1 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	30	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	70						70	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			30				30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1.~4.を全て達成した上で、現実場面での様々な問題を考える際にこれらの知識を応用し、「社会心理学的視点」から検討できる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間に影響を与える社会的要因およびその影響の結果について説明できる。 2. 社会心理学の各領域における理論を説明できる。検討できる。 3. 社会心理学の各領域における実験の手続きとその結果を説明できる。 4. 社会心理学で研究されてきた概念や理論を、身近な経験や事象に置き換えて説明できる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	自己意識 自己意識についての理論と実験を解説する。	オリエンテーション、講義	復習:講義資料を読み返す。	30
2	自己評価 自己評価についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
3	対人認知 印象形成、帰属過程についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
4	社会的認知 社会的認知についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
5	社会的態度 態度、説得についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
6	対人魅力と好意的人間関係 対人関係の形成と維持についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
7	自己呈示と自己開示 自己呈示、自己開示についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
8	対人コミュニケーション 言語・非言語コミュニケーションの理論と実験について解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
9	攻撃行動 攻撃行動の理論と実験について解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
10	援助行動 援助行動の理論と実験について解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
11	集団と個人の心理 社会的影響、集団魅力と集団規範、リーダーシップについての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
12	集団の影響 集団の影響についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
13	情報化と社会心理 マス・コミュニケーション、インターネット・コミュニケーションの影響についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
14	文化と社会化 態度や行動の文化比較についての理論と実験を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。	30
15	社会心理学の応用 社会心理学の知見の応用の具体例を解説する。	講義	予習:前時に内容を指示する、復習:講義資料を読み返す。小レポートを読み返す。	180
16				
17				
18				
19				

20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	特になし			
テキスト	『図説社会心理学入門』 齋藤勇編著 誠信書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『新編 社会心理学 改訂版』 堀洋道監修 福村出版 『教科書 社会心理学』 小林裕・飛田操編 北大路書房 『現代社会心理学—心理・行動・社会』 青池慎一・榊博文編 慶應義塾大学出版会 『社会心理学 キーワード』 山岸俊男編 有斐閣 『グラフィック 社会心理学 第2版』 池上知子・遠藤由美共著 サイエンス社			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	社会心理学は、個人、対人関係、集団・組織、社会と個人レベルから社会レベルまで幅の広い領域を研究の対象としています。上記のテーマに関する雑誌や新聞記事、インターネット、テレビのニュースや教育番組などによる情報収集などを行い、授業内容と日常経験や社会事象を結びつけながら、学びを深めてください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	小レポート 30%(行動目標4、DP3-1)、試験 70%(行動目標1~3、DP1-1、3-1)で評価する。 成績発表後に、評価点分布図を提示する。			

